

No.178

2022

令和4年1月14日発行

1

広報 **あみ**  
お知らせ版



まちの魅力再発見  
**あみっぺ**が行く  
～阿見町の若手農業者～



まちの魅力再発見

# あみっぺ

が行く



こんにちは、あみっぺです！  
今回は町内で活躍する若手農業者を取材しました！



阿見町公式  
You Tube  
チャンネル

阿見サンクラブによる「園児のサツマイモ掘り体験」は動画でもご覧いただけます！



## 農業後継者団体 阿見サンクラブ

「阿見サンクラブ」は、次世代の農業を支える若手の農業者の集まりです。その歴史は長く、発足は昭和44年3月。令和3年11月現在、26名の会員の方が活動しています。

会員の知識・能力を高める研修等のほかに、祭り・イベントへの出店や、町内の保育所等の園児を対象としたサツマイモ掘り体験なども実施しています。

今回はこの「阿見サンクラブ」の会員の中から、3名の生産者にお話を伺いました。



### 糸賀 稔さん

元々務めていた会社からの離職を機に、実家の農業を継ぐことを決意した糸賀さん。

現在はキュウリ、ブロッコリー、ホウレンソウを栽培し、農協へ出荷するほか、大型ショッピングセンターの産直コーナーなどにも出荷しています。

農業を始めてみて率直な感想は「見ているのと実際に作るのでは全然違った」。年によって気候条件が変わるため、知識・経験に頼ることが多いと感じたそうです。

今ある手持ちのハウスでできる限り収量を上げる工夫をしつつ、なるべく薬を使わず、品質向上に努めたいと語ってくれました。



## 石塚 正之 さん



一家で農業を営む石塚さんは、水稲、ダイコン、ネギ、ソバを栽培し、主に市場や業者に直接出荷しています。

元々家が農家だったことで、子供の頃から農業には接していたものの、「休みがないし、きつそう」と初めはあまり良いイメージを持っていなかったと言います。

別の業界で働いていた20代後半、何か新しい仕事を始めてみたいと考えていた時に、祖父の体調不良がきっかけで実家の農業を手伝ったことから、農業の道へ。



実際に始めてみると、「大変なこともあるけれど、それ以上に作物を上手に作れた時の喜びが大きかった」と農業の魅力に気づき、やりがいを感じたと言います。

「今後は新しい技術を導入することで、高品質の農産物をつくるとともに、地域の農業を守っていききたい」と未来への熱い思いを聞かせてくれました。



## 舛谷 英人 さん



独立して2年目の舛谷さんは、転職にあたり、将来の伸びしろ・可能性のある職種をいろいろと考えた末に、農業という選択をしました。

現在はレンコンを栽培し、農協へ出荷しています。

親や親戚には農業をしている人はいなかったため、手探りで調べていた中、役場の就農支援窓口に相談に行ったのがスタートだったと当時を振り返ります。

阿見レンコン部会を通じ、1年間の研修を経て独立。

農業を始めると、自然が相手なので、暑さ、寒さとの戦いに苦労しました。一方、農業用機械の扱いについては、転職前に身に付けていた機械整備の知識が役に立っていると言います。

「まだ農業を始めたばかりなので、当面はレンコン一筋で、大きくてきれいなレンコンを作ることが目標です」と今後の展望を教えてくださいました。



皆さん、貴重なお話ありがとうございました！  
これからも阿見町の農業を盛り上げていってください！

次は「3月号お知らせ版」  
で会おうね！



# 稲敷アグリビジネスフェアプレゼントキャンペーン

～クイズに答えて阿見町の特産品を当てよう！！～

稲敷地域農業改良普及事業推進協議会では、地域の農産物等の魅力を伝え、消費喚起・地産地消の促進を図る事を目的に、毎年さまざまなイベントを実施しています。

令和3年度については、コロナ禍で大規模イベントの実施が厳しい情勢にあることから、クイズに答えて正解者の中から抽選で100人に『阿見町特産品の詰合せが当たる』プレゼントキャンペーンを行い、特産品のPRを通じて地産地消の促進と拡大を図ります！

## 賞品のご紹介

①と②をセットにしてプレゼント!!

### ①阿見町産のお酒

※いずれか1本（種類は選べません）

日本酒  
『桜翔』



梅酒  
『華梅』



そば焼酎  
『桜蕎』



### ②特産加工品の詰合せ

レンコンパスタや常陸秋そば など  
詰め合わせ内容はお楽しみに♪



## 【阿見町特産品クイズ】

問題は全部で2問！ ○○に入る文字をお答えください。

### 《第1問》

令和3年度の阿見町の「そば」の作付面積は約○○haである。

### 《第2問》

阿見町産日本酒に使用される酵母は「プリンセス○○○」である。

## 応募対象

- ① 20 歳以上
- ② 阿見町以外にお住まいの人をご応募いただけます



## 応募方法

ハガキに「郵便番号」、「住所」、「氏名」、「年齢」、「電話番号」と「阿見町特産品クイズの回答」をご記入のうえ、下記までご郵送ください。

応募締め切りは 2 月 28 日 (月) 必着。

※当選者の発表は 3 月末の商品の発送をもってかえさせていただきます

〒 300-0392 阿見町中央 1-1-1

阿見町役場 農業振興課 「稲敷アグリビジネスキャンペーン」 係

300-0392

阿見町中央一・一・一  
阿見町役場 農業振興課  
稲敷アグリビジネス  
キャンペーン係

- 1 郵便番号
- 2 住所
- 3 氏名
- 4 年齢
- 5 電話番号
- 6 第1問の答え  
第2問の答え



## 〈阿見町の特産品コラム〉

町では、「観光資源の発掘と特産品の開発」を掲げ、各種特産品の開発に取り組んでいます。

町内農家と茨城大学農学部が共同で、地元の人に美味しいおそばを食べてもらおうと、1haの耕作放棄地を解消すべく始まった「常陸秋そば」作りも9年目を迎え、大学や民間企業等の協力を得ながら、土づくりや栽培技術に関する調査や研究をくり返し、平成29年度には「全国そば優良生産表彰」や「茨城県そば共進会優良賞」を受賞するなど、品質の良いそばの産地として認められ、令和3年度では約70haまで栽培面積を拡大しています。

また、令和2年度は、阿見町産の食用米(ミルキークイーン)を使用し、東京農業大学の花酵母(プリンセスミチコ)にて醸した、阿見町初の地酒「桜翔」の製造に取り組みました。

令和3年度は、阿見町産南高梅を使用した梅酒「華梅」、阿見町産常陸秋そばを使用した焼酎「桜蕎」の製造に取り組んでいます。

いずれの特産品も、阿見町産の原材料を使用した地場産品であり、今後は町内外での店頭販売、ふるさと納税の返礼品にラインナップするなど商品化を進めています。

## 令和3年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技多部門優勝・準優勝 霞ヶ浦高等学校ヨット部が表敬訪問

霞ヶ浦高等学校ヨット部の皆さんが、「令和3年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技（8月12日～16日開催）」において多くの部門で優勝・準優勝・入賞を果たし、令和3年11月17日、町長への報告のため来庁されました。

霞ヶ浦高等学校ヨット部の皆さんの成績は右表のとおりとなります。おめでとうございます。



氏名	成績	
池田 海人	男子420級	優勝
	男子コンバインド競技	優勝
重松 駿	男子420級	優勝
	男子コンバインド競技	優勝
嶋倉 照晃	男子レーザーラジアル級	優勝
	男子コンバインド競技	優勝
宇田川 涼太郎	男子420級	5位
	男子コンバインド競技	優勝
鈴木 海翔	男子420級	5位
	男子コンバインド競技	優勝
出口 愛海	女子420級	3位
	女子コンバインド競技	準優勝
古宮 和	女子420級	5位
	女子コンバインド競技	準優勝
三浦 帆香	女子420級	5位
	女子コンバインド競技	準優勝

## 宮崎愛子さん 関東信越国税局長納税表彰を受賞

町内在住の宮崎愛子さん（写真中央）が関東信越国税局長納税表彰を受賞し、令和3年11月30日に町長への報告のため来庁されました。

この表彰は、宮崎さんが町青色申告会会長・竜ヶ崎税務署管内青色申告会副会長・県青色申告会連合会理事といった役職にあたり、申告納税制度の普及発展へ多大なる功績を挙げたことに対し贈られたものです。おめでとうございます。



## 県立霞ヶ浦聾学校児童 町内の圃場で農業体験を実施

令和3年11月25日、町内にある県立霞ヶ浦聾学校の児童の皆さんが、町内生産者のさつま芋の圃場において、芋ほりの農業体験を実施しました。

この農業体験は、社会科授業と同校児童の地域交流を兼ねて行われました。

当日は、芋ほり体験の他にも大根の収穫体験も実施され、参加した児童たちの表情には笑顔があふれていました。



## 『第24回町地区別対抗ゴルフ大会』開催

令和3年11月26日、桜ゴルフ倶楽部（稲敷市）において第24回町地区別対抗ゴルフ大会が開催されました。

大会は町の各小学校区別対抗戦として行われました。

優勝は、酒井武さん（個人男子の部）、大川ひとみさん（個人女子の部）、阿見第一小学校地区チーム（団体の部）の皆さんです。

表彰式では、団体の部で優勝した阿見第一小学校地区チームに対し、坪田副町長から優勝カップと賞品が授与されました。

おめでとうございます。





# インフォメーション

## インフォメーション

**募集「まい・あみ・まつり2022」**  
**実行委員募集!**

『まい・あみ・まつり2022』の実行委員会を組織するにあたり、まい・あみ・まつりを支えてくれる『お祭りが大好きな仲間』を募集します。

ご希望の人は、2月4日(金)までに左記へご連絡ください。

まい・あみ・まつり実行委員会事務局(商工観光課内)  
 ☎888-1111(175)

**募集「いばらき県南若者サポートステーション」開催**

就職に悩む若者の相談を受け付けます(相談無料)。

▼期日 2月2日(水)

▼時間 午後1時~5時 ※常設のつくば本部は月~金曜日午前10時~午後4時で受付

▼場所 かすみ公民館1階会議室

▼対象 15歳から49歳の無業の本人およびその家族

▼申込方法 電話・ファクシミリ・メールのいずれかで相談日の3日前までに左記に申し込む ※要予約

いばらき県南若者サポート

テーション(厚生労働省委託事業) ☎893-33380  
 ☎893-33381  
 E info@saposute-tsukuba.jp

**お知らせ**  
**確定申告不要制度のお知らせ**

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下であるときは、所得税の確定申告書を提出する必要はありません。

▼所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります

▼所得税の還付を受ける場合や確定申告書の提出が要件となっている控除(例えば純損失や雑損失の繰越控除など)の適用を受ける場合は、確定申告書の提出が必要となります

▼所得税の還付を受ける場合は、2月15日以前でも申告を受け付けていますので、早めに申告をお願いします

▼平成27年分以後は、外国の制度に基づき国外において支払われる年金など源泉徴収の対象とならない公的年金等を受給されている人は、この制度は適用されません

いばらき県南若者サポート  
 ☎66-13303

**募集「町民健康ウォーキング」**  
**参加者募集**

▼期日 2月13日(日)

▼時間 午前8時30分出発

▼集合場所 町民体育館駐車場

▼行き先 菅生沼遊歩道(坂東市)あすなろの里ウォーキング約7.5km

▼募集人数 32人(参加者は抽選により決定)

▼参加料 1000円(当日納付)

▼申込方法 1月30日(日)午後1時30分~2時、中央公民館1階多目的室で申込み

▼当選発表 2月1日(火)に中央公民館に掲示

いばらき県南若者サポート  
 ☎6489-1919

**募集「令和3年度第3回里親制度説明会」参加者募集(無料)**

つくば香風寮では、子どもたちを自分の家に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解でその成長をサポートする「里親」の制度説明会の参加者を募集します。

▼日時 2月19日(土)午前10時~午後0時30分

▼場所 つくば香風寮(つくば市高崎)

▼定員 30人

▼申込方法 2月12日(土)までに下記を読み取り申し込む

いばらき県南若者サポート  
 ☎080-84343329

## 新型コロナワクチン3回目接種等について

国は、国内外の感染動向やワクチンの効果の持続期間、科学的知見や諸外国の対応状況等を考慮し、新型コロナワクチンの3回目接種を実施することを決定しました。

町では、国・県の動向を踏まえながら3回目接種に向けた準備を行っていきます。

※下記内容は令和3年12月22日時点で国・県が示している情報を踏まえたものです。今後変更となる場合があります

**■ 3回目接種の概要**

▼対象者  
1・2回目接種を受けた18歳以上の人

▼使用するワクチン  
mRNAワクチン(ファイザー社または武田/モデルナ社)

▼実施方法  
町内医療機関での個別接種、または県や町が設置する会場での接種

▼接種券発送時期

- ▽2回目接種から6か月経過した医療従事者や高齢者施設の入所者等:令和3年12月末日までに発送済
- ▽65歳以上の高齢者:令和4年1月中旬以降、2回目接種を受けた日に応じて個人ごとに順次発送(同じ世帯内でも接種日が異なると到着時期が異なります。)
- ▽上記以外:2回目接種を受けた日に応じて個人ごとに順次発送

▼予約方法  
コールセンターへの電話またはインターネット予約  
※接種券が届いた人から予約が可能となります  
※予約可能な接種枠は順次開放されます。最新の情報はあみメール、ホームページでお知らせします

▼その他  
3回目接種は、1・2回目接種のワクチンと異なるワクチンを接種(交互接種)できます。例えば、1・2回目でファイザー社のワクチンを接種した人が、3回目では武田/モデルナ社のワクチンを接種できます。

**■ 5歳~11歳の接種について**  
 ファイザー社が小児用ワクチンの薬事承認を申請中です。承認後、接種が開始される見込みです。詳細が決まりましたらあみメール、ホームページでお知らせします

いばらき県南若者サポート  
 ☎888-2940



# インフォメーション

## 募集 こころの健康相談

あなたや家族が抱えている心の悩みについてご相談ください。秘密は厳守します。相談は無料です。

▼期日 2月16日(水)  
▼時間 午後1時～2時 午後2時30分～3時30分

▼場所 総合保健福祉会館『さわやかセンター』

▼担当 精神保健福祉士・町保健師

▼申込期間 2月8日(火)まで ※土・日を除く

▼申込方法 電話または直接左記に申し込む(予約制) ※匿名での予約や本人・親族以外の人の相談は不可

◎健康づくり課(総合保健福祉会館内) ☎888-12940

## 募集 『あみ』はつらつウォーキング『参加者募集

町運動普及推進員と一緒にウォーキングしてみませんか(参加記念品あり)。

▼期日 3月11日(金) ※雨天中止  
▼時間 午前9時～11時(受付)

8時50分～9時) ※ウォーキング前後の準備・整理体操を含む。ウォーキングは約1時間(約3km) ※坂道が多数あります

▼集合場所 舟島ふれあいセンター1階ホール ※お車でお越しの人は、舟島ふれあいセンター駐車場(無料)をご利用ください

▼定員 20人(定員で締切)

▼参加料 無料

▼持ち物 帽子 汗ふきタオル 飲み物 両手が空くリュック サック等のバッグ 動きやすい服装 運動靴 マスク

▼申込方法 2月16日(水)までに左記に電話で申し込む

▼その他 感染対策のためマスクを着用ください。受付時に体温測定を行います

▼ウォーキング時 けが等が発生した場合 応急処置のみ行います

◎町運動普及推進協議会事務局(健康づくり課・総合保健福祉会館『さわやかセンター』内) ☎888-12940 ※土・日・祝日を除く 午前8時30分～午後5時15分

## 募集 新入学児童・生徒への入学祝金贈呈

町社会福祉協議会では、4月に小・中学校に入学する対象者の保護者に入学祝金を贈呈します。

▼対象者 新小学校1年生…ひとり親世帯・両親のいない子の世帯で児童扶養手当を受給しているか就学援助を受けている世帯、要保護・準要保護世帯

▼新中学校1年生…ひとり親世帯・交通遺児・両親のいない子・要保護・準要保護世帯

▼申込期間 2月14日(月)まで ※土・日を除く

▼申込方法 直接左記に申し込む ※保護者以外の人が申請手続きを行う場合、所定の委任状が必要です

◎町社会福祉協議会 ☎887-0084

## お知らせ 令和3・4年度競争入札参加資格審査追加申請受付

5月1日～令和5年4月30日までに稲敷地方広域市町村圏事務組合が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等業務、物品購入および役務提供その他に係る競争入札参加資格審査申請の受付を行います。

▼受付期間 2月1日(火)～3月25日(金) ※土・日・祝日を除く

▼申請方法 原則、書留または簡易書留による郵送

◎〒301-0837 龍ヶ崎市357-1-1 稲敷地方広域市町村圏事務組合事務局管理課 ☎0297-164-3741

☎http://www.iinashiki-kouiki.jp/

## 令和4年度有料広告募集！『町ホームページ』・『広報あみ』に広告を掲載しませんか？

町では、地元産業の振興を図るとともに町の自主財源を確保するため、『町ホームページ』・『広報あみ』に有料広告を掲載しています。令和4年度掲載分について下記のとおり募集します。

	ホームページ(バナー広告)	広報あみ(原則として毎月第4金曜日発行)
掲載位置	ホームページのトップページで、町が指定する位置	町が指定するページの最下段
広告枠数	4枠	8半枠 ※2半枠を1つ(全枠)として使用可
広告の規格	▼大きさ:縦50ピクセル×横175ピクセル ▼形式:GIF画像(アニメーションGIFを除く) ▼容量:4KB以内	▼半枠:縦45mm×横86mm ▼全枠:縦45mm×横172mm
掲載料金	▼1枠:月額20,000円	▼半枠:1回15,000円 ▼全枠:1回30,000円
掲載期間	4月1日～令和5年3月31日まで ※1か月単位で掲載	4月号～令和5年3月号までの各号(通常版) ※広告の申込は各掲載号につき1社1件限り
受付期間	1月24日(月)～2月7日(月)(掲載は申込順) ※土・日を除く。2月8日(火)以降は、空き状況に応じて随時受付	
申込方法	指定の申込書に広告原稿を添え、直接下記に申し込む ※広告原稿は、広告主が作成(バナー広告の原稿データは、町が指定する電子媒体に記録)	
申込者の資格	町内に事業所・店舗を有する人および事業所・店舗の進出を予定している人 ※2月8日(火)以降は、近隣市町村の事業所等も申し込み可	

※広告掲載は、ホームページと広報あみの両方を申し込み可。また、複数月分を一度に申し込み可

▼問合せ 商工観光課商工労政係 ☎888-1111(172)



## 開館時間

火～日曜日 / 午前9時～午後5時  
※当面的間、短縮開館を実施しています

問い合わせ ☎ 887-6331

## お知らせ

## ▼図書館外壁のリニューアル完了について

長らくご不便をおかけいたしました。経年劣化による外壁と屋上の補修工事が完了し、図書館を覆う工事の覆いも取れて、図書館がリニューアルされました。

## ▼館内閲覧席等サービスの利用制限の緩和について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、引き続き利用者の皆さまには入口での検温とマスク着用や手洗いの励行と短時間でのご利用をお願いします。

資料の貸出返却事務は通常カウンターで行いますが、開館時間以外および閉館期間の返却については、当館正面玄関入口左側に設置してある「返却口」をご利用ください。なお、破損しやすいCD・DVDまたは相互貸借の資料につきましては「返却口」に入れずに、カウンターまで直接ご返却ください。

## ▼利用可能なサービス

- ▼資料の貸し出し・返却 ▼資料の予約・リクエスト・相互貸借の申し込み
- ▼図書カードの登録・更新・再発行
- ▼新聞・雑誌の最新号の閲覧 ▼閲覧席・持ち込みパソコン優先席の利用
- ▼インターネット PC の30分以内の利用 ※密集状態を避けるため席数を減らしています

## ▼引き続き利用のできないサービス

- ▼館内での30分以上の滞在 ▼CD・DVDの館内での視聴 ▼2階視聴覚室の学習室としての利用 ▼学習機の利用

## 2月の図書館休館

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

●…休館日、17日(木)は館内整理日

### 学校図書館司書からの推薦図書 (阿見第一小学校:西野英里司書推薦の三冊)

## 『めいたんていサムくん』

(那須正幹 童心社)

小学校2年生のサムくんは、推理が得意! 幼い頃大好きでしゃぶっていたタオルで作った、空色のハンカチをかくと、サムくんの頭はみるみるさえて、色んな事件を解決します。低学年から楽しめる推理小説です。

## 『魔法の庭ものがたり』シリーズ

(あんびるやすこ ポプラ社)

音楽家のパパとママと世界中を旅し、ホテル暮らしだったジャレットの元に、ある日“ハーブ魔女トパーズ”の家を相続する権利がある、という手紙が届きます。相続することを決めたジャレットがトパーズの家へ行くと、家は荒れ放題で…植物や香りが好きな子にオススメの本です。

## 『西の魔女が死んだ』

(梨木香歩 新潮社)

学校へ行けずに悩んでいたまひは、西の魔女ことママのママ、大好きなおばあちゃんの手で生活することに。おばあちゃんから言われたことは、たった一つ。「何でも自分で決めること」。生きていく上でとても大切な事を、静かに教えてくれる本です。

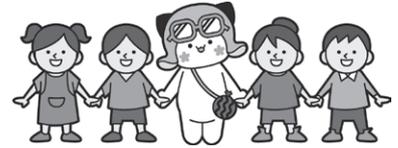
### 読書クラブからの推薦図書 (読書クラブ:田村敏衛さん推薦の一冊)

『それからのエリス…いま明らかに  
なる鷗外「舞姫」の面影…』

(六草いちか 講談社)

森鷗外の「舞姫」のモデルとなったエリーゼ・ヴィーゲルトの別離後の足取りをつぶさに調査した小説。「舞姫」のあらすじは可憐な少女エリスを妊娠させた上、出世の為に彼女を捨て発狂させてドイツから帰国する日本人留學生が主人公。明治二十一年、彼女は鷗外を追いかけて日本までやって来るが追い返され、鷗外は海軍中将の娘と婚約する。彼女と別れた後も文通を続けていた鷗外は、毎月海外へ謎の送金をしていた。これはドイツで生まれた子供の養育費か、仮説と推理を基に彼女の周辺を探っていく。結果、エリーゼは三十八歳でユダヤ系ポーランド人と結婚して老人ホームにいた事が分かり、彼女と夫の写真を発見する。凡そ、百二十数年前の出来事をよくぞここまで真相に迫ったのだと驚く。著者は高校卒業後、ドイツに語学留学して鷗外研究に着手している。

# 子育てを応援します



## ■お知らせ

状況により、下記の予定が変更になることがあります。

皆さまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

## 町地域子育て支援センター ☎891-2772 ※土・日・祝日を除く午前9時～午後4時

### ■子育て広場（すくすく広場）に来てみませんか？ 事前に電話で上記に申し込む

近所に友だちがいない、赤ちゃんを連れて遊びにいくところがないと悩んでいる皆さん！ お気軽にお問い合わせください。

対 象	曜日	2月の実施日	利用時間
12 か月までのお子さんと保護者	月	7日・14日・21日・28日	午前10時～11時30分 午後1時30分～3時
1歳6か月までのお子さんと保護者	火	1日・8日・15日・22日	
1歳6か月以上のお子さんと保護者	金	4日※・18日・25日	

※2月4日(金)の午前は歯科講座になります

▼場所: ▼町地域子育て支援センター(月) ▼総合保健福祉会館『さわやかセンター』プレイルーム(火・金)

▼申込方法: 2月の予約は1月24日(月)午前9時からになります。詳細は「つくしんぼ2月号」をご覧ください

## あゆみ保育園地域子育て支援センター ☎888-3681 ※土・日・祝日を除く午前10時～午後3時

### ■『ぴよんぴよんくらぶ』であそびましょう！ 事前に電話で上記に申し込む

対 象	内 容	曜日	2月の実施日	利用時間
未就園のお子さん と保護者	豆まき会	火	1日	午前10時30分 ～11時30分
	オンラインヨガ講習会		8日・15日・22日	
	ぴよんぴよんタイム	木	3日・10日	
	オンライン支援室配信 「リトミック」		17日	
	作って遊ぼう		24日	

2月の予約開始は1月17日(月)午前10時からになります。

▼持ち物: マスク・タオル・水分補給できるもの

## 学校区児童館 ☎887-4093 二区児童館 ☎843-3282 ※平日、第2・4土曜日の午前9時～午後5時

### ■『育児サークル』～児童館に遊びに来てみませんか？～ 事前申し込み不要

児童館では、未就園の乳幼児と保護者を対象に、『育児サークル』を行っています。2月は「豆まき」や「季節の製作」などを予定しています。親子で楽しい時間を過ごしましょう。

※学校区児童館・二区児童館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町在住者のみの利用とさせていただきます。ご不明な点につきましては、各児童館にお問い合わせください

対 象	曜日	2月の実施日	場 所	開始時間
12 か月までのお子さんと保護者	水	2日・9日・16日	二区児童館	午前10時30分
未就園のお子さんと保護者	月	7日・14日・21日・28日		
	火	1日・8日・15日・22日	学校区児童館	
	金	4日・18日・25日		

# 休日開庁 午前9時～正午

2月 6日・13日・27日

上記の日曜日、午前9時から正午まで、役場で次の業務を行います。月～金曜日の通常業務とは異なりますので、事前に電話などで確認をお願いします。

## ●町民課業務

住民票の写し・戸籍の証明書・戸籍の附票・身分証明書・印鑑登録証明書の発行と交付、パスポートの受け取り、印鑑の登録・廃止、戸籍の届書受付、埋火葬許可

※転入・転出・転居等の住民異動業務は取り扱えません。マイナンバーカード交付は事前予約者のみ

問い合わせ 役場町民課 ☎888-1111 (122)

## ●税金などの納付受付業務

①町・県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料 ②保育料 ③上下水道料金

※①以外の納付で納期限内の納付書がないときは、月～金曜日（役場開庁日）の午前8時30分～午後5時15分の間下記担当課にご相談ください

問い合わせ 役場 ☎888-1111 ①収納課 (146)

②子ども家庭課 (117) ③上下水道課 ☎889-5151

# 証明書交付

電話で予約、土・日・祝日受け取り

下記証明書は、電話予約により土・日・祝日に受け取ることができます（町民課の証明書交付については休日開庁実施時間を除く）。

町民課 ▼住民票の写し ▼印鑑登録証明書

税務課 ▼町県民税課税証明書（所得証明書）

▼町県民税非課税証明書

▼固定資産課税台帳記載事項証明書

▼所有資産証明書

収納課 ▼納税証明書（一般・軽自動車）

申込期日 月～金曜日（役場開庁日）

申込時間 午前8時30分～午後5時

申込方法 電話で下記に申し込む（証明書手数料の金額・持参品等を確認ください）

交付場所 役場1階北口 時間外受付窓口

交付時間 午前8時30分～午後5時15分

問い合わせ 役場 ☎888-1111 ▼町民課 (122)

▼税務課 (151) ▼収納課 (146)

役場開庁時間（土・日・祝日・年末年始を除く）

午前8時30分～午後5時15分

※休日開庁あり（上記参照）

次回『広報あみ』は1月28日(金)  
『お知らせ版』は2月4日(金) 発送

# 2月

# 健康カレンダー

乳幼児集団健康診査・子ども健康相談・教室 場所：総合保健福祉会館（さわやかセンター）

日	健康診査・相談・教室	受付時間・対象など
3(木)	4か月児健診	該当者に通知します
8(火)	子ども健康相談 (午後：歯科相談)	午前9:30～11:00 (要予約)
		午後1:30～2:30 (要予約)
10(木)	1歳6か月児健診	該当者に通知します
17(木)	2歳6か月児歯科健診	
18(金)	離乳食教室	午後1:10～1:20 要予約・母子手帳持参
24(木)	3歳6か月児健診	該当者に通知します

稲敷医師会休日診療当番医輪番制 受付時間：午前9:00～午後4:00

日	休日当番医	場 所	電話 番号
6(日)	はたかわ医院	美浦村大谷 1637-1	☎885-2358
11(金)	印南クリニック	荒川本郷 1329-1	☎834-2222
13(日)	かたやま耳鼻咽喉科	阿見 2670-1	☎887-3349
20(日)	朝田病院	若栗 2584	☎887-0310
23(水)	南平台メディカルクリニック	南平台 1-2213-2	☎888-0888
27(日)	美浦中央病院	美浦村宮地 596	☎885-3551

●休日当番医は変更することがあります。あらかじめ電話でご確認を！

●休日・夜間診療の問い合わせ 阿見消防署 ☎887-0119

稲敷地域小児救急輪番制（小児科医師による救急医療が受けられます）

曜日	医療機関	受付時間	場 所	問い合わせ
月	東京医科大学 茨城医療センター	午後6:00～9:00	中央 3-20-1	☎887-1161
火	つくばセントラル 病院		牛久市	☎872-1771
水	龍ヶ崎済生会病院		龍ヶ崎市	☎0297-63-7111
木	東京医科大学 茨城医療センター		中央 3-20-1	☎887-1161
金	東京医科大学 茨城医療センター	午後2:00～5:00	中央 3-20-1	☎887-1161
土	牛久愛和総合病院		牛久市	☎873-3111
日	東京医科大学 茨城医療センター	午前9:00～正午	中央 3-20-1	☎887-1161
	龍ヶ崎済生会病院	正午～午後3:00	龍ヶ崎市	☎0297-63-7111

●受診前に各医療機関にご連絡ください。祝日も診療を行います

▼日程：土曜日を除き、上記と同じ病院で実施（土曜日は東京医科大学茨城医療センターまたは牛久愛和総合病院で実施）

▼時間：午前9時～正午

●上記以外の時間は、土浦協同病院（☎830-3711）へお電話のうえ、受診してください

県救急医療情報システム（24時間お医者さんを探すことができます）

おとな救急電話相談（# 7119）	☎050-5445-2856
子ども救急電話相談（# 8000）	
救急医療情報システム	ホームページ： <a href="https://www.qq.pref.ibaraki.jp/">https://www.qq.pref.ibaraki.jp/</a> 携帯サイト： <a href="https://www.qq.pref.ibaraki.jp/kt/">https://www.qq.pref.ibaraki.jp/kt/</a>

# 謹賀新年

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、一昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会経済活動に甚大な影響を及ぼし、私たちの生活を一変させました。現在は少し落ち着いている状況ですが、これもひとえに私たちの生活を懸命にお支えいただいている、感染症対策に携わるすべての皆様のご尽力によるものと感謝しております。改めて心より御礼を申し上げます。

また、町民の皆様におかれましても、ワクチン接種にご協力をいただき、引き続き新しい生活様式を取り入れ、しっかりと感染症対策を続けておられますことに、心より感謝申し上げます。

そして、このような状況であります。町民の皆様とのお約束である、「6つの約束と24の政策」のすべてを達成できる見込みであり「未来に責任を持てる魅力あるまちづくり」に向け一歩ずつ着実に進捗しております。

今後は、コロナがもたらした

社会変容の中で、これまでの考え方や価値観が通用しなくなり、社会の不確実性が高まることが心配されます。特に変化の影響を受けやすい社会的弱者の立場にある人々に目を向け、小さな声を拾い集め、その政策を明確に発信していく必要があると考えております。

町では、「第2期阿見町人と自然が織りなす、輝くまち創生総合戦略」において、SDGsの理念（「誰一人取り残さない」社会の実現）のもと、経済・社会および環境の統合的向上とその普及促進を図っていくため、施策に関連するゴールを定めるなど、取り組みを進めております。今後も、生活の現場の声に耳を傾け、様々な課題にスピード感をもって対応し、阿見町発展のため誠心誠意、行政運営に取り組んでいく所存であります。

結びに、新しい年が皆様にとって実りある素晴らしい年になることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

令和四年一月吉日

阿見町長 千葉 繁